

県広報

JET '92
 第1回ジャパンエキスポ富山'92
 FIRST JAPAN EXPOSITION IN TOYAMA '92

開会式



特集／秋篠宮同妃両殿下ご来県

トピックス／こどもみらい館オープン

県庁探訪／道路課

ふるさとみてある記／立山町

1992
 No.283

8



私にしか彫れないものを彫ってみたいです。

女性彫刻師 山根真由美さん

「高校に通っていたときから、あまり女性がやらない仕事をやりたいと思っていたんです。気がついたら、井波彫刻に足を踏み入れていたという感じですね。」と笑顔でおっしゃる山根さんは、井波でも珍しい女性彫刻師。出身は岐阜県で、高校の時、たまたま訪れた井波町で初めてランマを見て、その繊細でかつダイナミックな木彫刻にすっかり魅せられ、ある彫刻家の先生宅を訪れたのが、彫刻師をめざすきっかけとなったそうです。「高校を卒業してすぐ、親方のところに弟子入りしたんです。親方は、私が女性だからといって特別扱いはなかったですね。毎日八時間から九時間、座りっぱなしで、ひたすら木を彫る。時には親方に怒鳴られ、叱られながらも、ひたすら耐える。「修業期間の五年間の間に、彫刻のプロセスやノウハウはもちろんなんですが、とにかくこの世界は『根性』と『体力』が必要なんだということを、身をもって教えていただいたような気がしました。弟子入り期間中は、とにかくお金がなくて三度の食事にも苦労するくらいだったとか。「材料の木を買ったりすると、すぐ財布が空になるんですよ。両親から仕送りももらっていましたが、途中でやめて帰るなんてこともできませんでした。その後山根さんは、同じく木彫刻師をめざして修業中だった今のご主人と結婚。やがて独立し、今は雛人形やパネルを製作、販売しています。「井波彫刻というブランドにこだわらず、若い人たちに手にとってもらえるようなものを作りたいね」と主人とよく話しているんです。今は注文に応じて作る雛人形で手いっぱいですが、余裕が出てきたら絵を描くような感覚で、いろんなパネルを作りたいです。

将来的には、個展を開くのが夢です。雛人形の柔らかな表情を見てみると、あったかい気持ちになってくる。伝統的な井波彫刻とは一味違った木彫刻にトライする山根さんの今後が楽しみです。



ESSAY

いま、なぜ 手づくりおもちゃ？

富山美術工芸専門学校・講師 豊泉 尚美



*ドイツ、シュタイナー学校・幼稚園、小学校生徒の手づくりおもちゃ

PHOTO BY 倉田 英世

たかがおもちゃ？とんでもない。いまどきの子どもたちが欲しがる子ども用「フロ」、電子手帳といったら、今までの「おもちゃ」という概念からはみだしてしまふメイド・イン・ジャパンのモノばかり。

伝統的なおもちゃの街、ニールンベルフへ向かう六時間の列車の旅でも、とりに座っていた十三、四歳のドイツ人の男の子が、ウォークマンを耳につけ、ゲームボーイを手にして、わき目もふらずスーパーマリオをやり続けている姿を目撃したわたしとしては、良くも悪くも「ニッポンのおもちゃつてすこいなあ」と、とりあえず実感してしまうのです。

ただおもしろい傾向は、おもちゃの世界でも機械化やハイテクが進むほど、手でモノを作ることが本能的に求められ、確かに評価されるということ。作ることがあたりまえだっ

た昔への回帰ではなく、とにかくにも近代という時代を越えてきた文化のひとつの結果として、「手づくりの思想」がいま一度求められているような気がしてなりません。子どもたちにとっては、大人の世界にありがちな「手づくり」が言葉だけ一人歩きして、商品価値をもってしまうようなノリでは、はつきり言つてダメ。あふれるおもちゃに囲まれて、子どもたちが限りなくせいたくには、そして本物志向になつていくいま、ちゃんとしたフロや電子手帳では納得しない子どもたちに対して、大人も本物の「手づくり」を伝えなければならぬのでは？

子どもが自分で何を作りたいか、どんな素材を選び、くふうをして自分らしいもの（おもちゃ）を作っていくか。それをどう使つて、誰と遊ぶのか、というクリエイティブなデザイン作業をおもちゃ作りという遊びのなかでじゅうぶん楽しんで欲しい。

今、「子どもみらい館」の調査研究委員として、おもちゃのさまざまなありかたを探りながら、このギャラリーやワークショップに集う子どもたちが、大人の用意した既製のおもちゃの氾濫に対抗して、どれだけ自分たちの創造力を発揮したおもちゃを作っているか？わたしはそこに期待しています。



서울항공편 개설 결정 기념 전세비행기편
祝 ソウル便開設決定記念チャーター便
主催 富山県 アシアナ航空 協賛 富山空港ターミナルビル株

交流促進の夢をのせて

ソウル定期便就航記念フライト

来年四月から就航する韓国・アジアナ航空の富山―ソウル定期便開設を記念したチャーター便が六月二十九日、県代表団と一般観光客のあわせて百十九人を乗せソウルへ飛び立ちました。

記念フライトに先立ち富山空港ロビーで行われた出発式では、団長の宗田副知事が「ソウル便の開設は環日本海交流の拠点づくりを目指す本県にとって画期的なこと。富山と韓国の友好の架け橋となるよう努めてきます。」とあいさつ。続いて、宗田副知事、アジアナ航空の徐名古屋支店長、機長への花束贈呈とテープカットが行われ出発を祝いました。

このあとソウル入りした県代表団は、さっそくアジアナ航空本社をはじめ、韓国観光公社、韓日親善協会などを表敬訪問し、今後の両地域の経済、観光、文化、スポーツなどさまざまな分野での交流促進について懇談し、友好を深めました。



富山県中学生生活体験発表大会

立ち直る 友へ愛の手 支援の手

「社会を明るくする運動」県中学生生活体験発表大会●開催

青少年の健全育成をめざし、犯罪のない明るい社会を築こうと、毎年全国一斉に実施されている「社会を明るくする運動」の一環として、県中学生生活体験発表大会が六月二十日、富山市総合社会福祉センターで開催されました。第三十回の記念大会となった今年は、県下中学校八十数校が参加。各郡や市で選ばれた代表十九名が、それぞれ登壇拒否の友人やお年寄り、障害者との触れ合いやボランティア活動などを通して体験したこと、感じたことを発表しました。

審査の結果、登壇拒否の友人とのつきあいや自らの転校の体験を通して「人は心を通いあわせて、支えあって生きていくことが大切」と訴えた小杉中学校二年生、岩間智女さんの作品「心の支えとして」が県知事賞を受賞。また、高齢の祖母への思いやりの気持ちを表現した魚津西部中学校三年生、政二恵子さんの作品「おばあちゃんの幸せを考える」が富山保健観察所長賞を受賞したほか、熱弁をふるってくれた全員が表彰を受けました。



全国知事会議



全国の知事が富山に

全国知事会議●開催

全国の都道府県知事が一堂に会し、新年度の政府予算に対する要望を協議する全国知事会議が七月十六日、名鉄トヤマホテルで開催されました。

富山で初めての開催となった今回の会議には、塩川自治大臣をはじめ全国から三十七都道府県知事と十道県の副知事などが参加。鈴木会長（東京都知事）のあいさつ、新知事の紹介に続いて、開催県を代表して中沖知事が、「国から地方への権限移譲をはじめ、重要課題が山積しています。知事会議が大きな成果を収められますよう期待しています」と歓迎の言葉を述べ、引き続き協議事項に入りました。農林商工調査委員長の中沖知事など各委員長から、来年度政府予算に対する要望事項の審議結果が報告され、二十三の要望事項が決定しました。さらに、「地方拠点都市地域の整備及び産業業務施設の再配置の促進に関する法律」の施行に関する緊急要望などが採択され、閉会しました。

会議終了後各知事は、ジャパンエキスポ制度の第一号にあたるエキスポとやま博を視察し、JETタワーやとやまワンダーランド、広々としたJETパビリオンなどを興味深げに見学しました。



日本海新時代の交流拠点施設

海王丸パーク●オープン

富山新港西埋立地で建設が進められていた「海王丸パーク」と「日本海交流センター」が完成し、七月五日、盛大に竣工式が行われました。式典には、中沖知事をはじめ、国、県、市の関係者約三百人が出席。中沖知事が「パークが県内外のたくさんの人に親しまれ、環日本海交流の中心施設として、限りなく発展して欲しい」と祝辞を述べたあと、テープカットやくす玉を割って完成を祝いました。

海王丸パークは、帆船海王丸の係留地を中心に、平成二十年までに富山新港西埋立地を大規模な臨海公園に整備しようという「日本海ミュージアム構想」の一環として建設されました。広さ約十一ヘクタールの同パークには、アトリウムのある「日本海交流センター」をはじめ、ホタテ貝をイメージしたイベント広場「シェルステージ」や二階建ての展望台がある「緑のコテージ」、地元でとれた新鮮な魚を販売する「フィッシュャーマンズワフ」ほか、子供から大人まで楽しめる施設が整備されています。

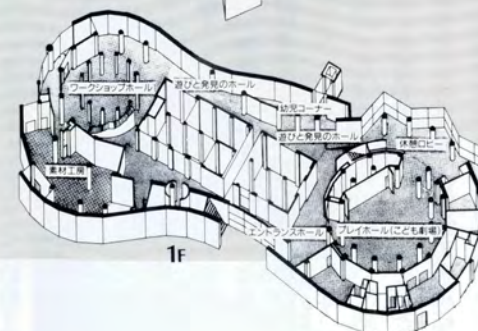
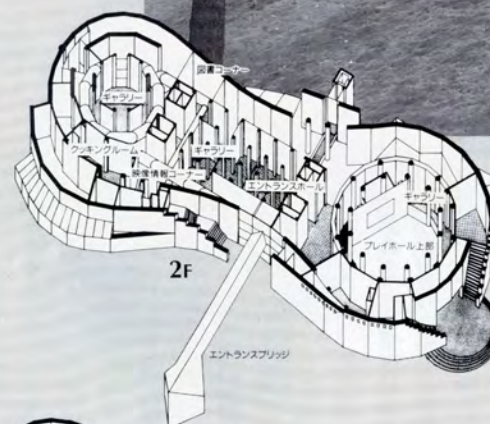
家族連れでマリニゾートを楽しむ、人と海とがふれあうことのできるマリニフロントの拠点施設の誕生です。



子供たちの夢と創造性をはぐくむ

富山県こどもみらい館誕生

TOYAMA CHILDREN'S CENTER



子どもたちに健全な遊びの機会と場を提供して、子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにするための施設「富山県こどもみらい館」が、七月七日にオープンしました。

こどもみらい館は、県民公園太閤山ランド内「木かげの広場」に公園と一体化した環境建築として建設され、施設全体が一つの大きな遊具として機能するよう整備されました。今後はプレイバス（移動児童館）の運行や遊具の貸出し・情報紙の交流配布などを行い、地域の児童館とのネットワークづくりを進めていきます。

子どもたちの好奇心や冒険心をくすぐり、みずからの創造的な活動を引き出す……。

「集い」と「遊び」と「学び」を考える、富山の新しい子ども文化の創造を目指す拠点施設の誕生です。



子どもたちの夢の城「こどもみらい館」は、子どもたちのフレッシュな好奇心や冒険心を十分に発揮できるような施設になっています。



1、施設の概要

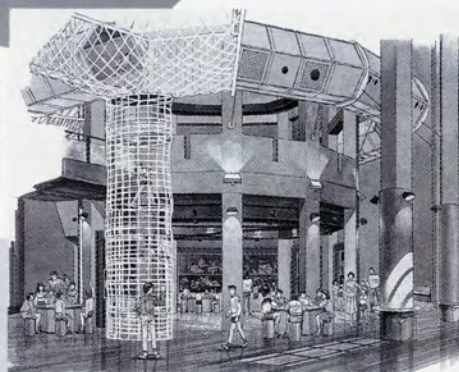
1階

1F 遊びと発見のホール

「アクションパイプ」や「レンズいろいろ」など、子どもたちがさわって、見て楽しめるしかけがたくさん詰まった巨大なプレイトンネルがあり、子どもたちが自由に遊べます。

1F 素材工房・ワークショップホール

木・金属、土など、いろいろな素材を用いて、幅広い創作を行います。また、手作りおもちゃなど、製作と遊びを結びつけた活動も行います。



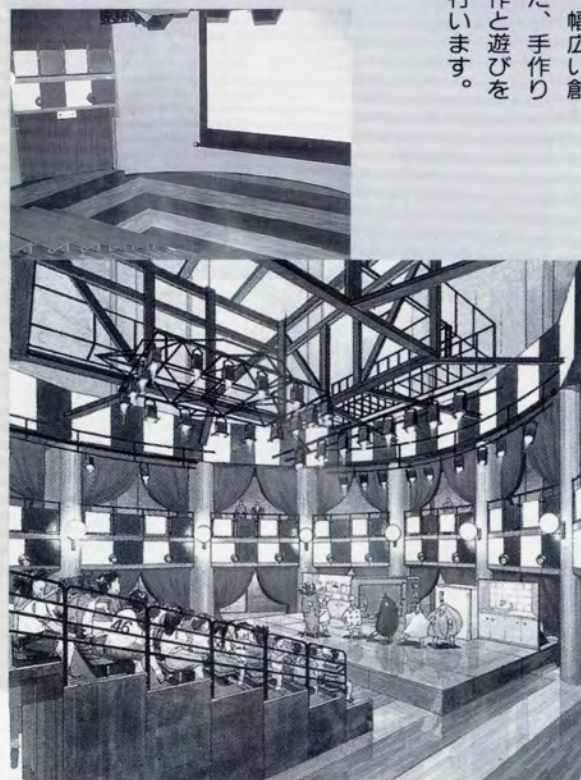
1F 幼児コーナー

さまざまな遊具やおもちゃを自由に使って遊べるコーナーです。また子育てについての相談などもできます。

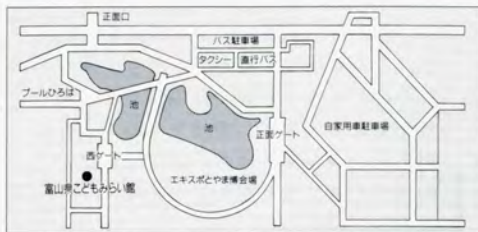
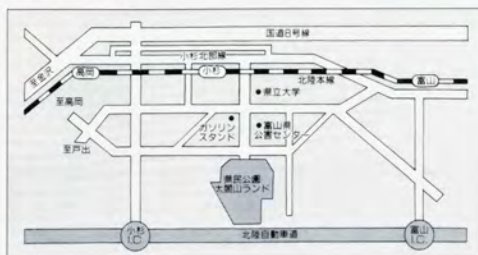


1F プレイホール（子ども劇場）

児童演劇などの創作活動の発表会や、名作アニメなどの上映のほか、広いスペースを使った自由な遊びの広場として活用できる多機能なホールです。



交通案内



入館料は無料です。
開館時間 午前9時30分から午後5時まで
(ただし9月30日までは、午後6時まで開館しています。)
休館日 毎週火曜日、毎月第四水曜日
(ただし休館日が国民の祝日に当たるときはその翌日です。なおエキスポとやま博開催期間中は無休です。)
(問合せ先)
富山県子どもみらい館
〒939-03 富山県射水郡小杉町黒河
県民公園大閣山ランド内
☎0766(56)9000
☎0766(56)7722



2、利用案内



2F 映像情報コーナー

映像ライブラリーやパソコン・AV機材を使った創作活動・ゲームなど、ハイテク機器に親しみながら、遊んだり、情報を得ることができます。



2F 図書コーナー

きれいな絵本や不思議な世界の童話がそろっています。お話し会も定期的に行います。



富山県子どもジャンボフェスティバルプログラム

テーマ	事業細目	事業内容
子どもとおもちゃの世界	①ロンドン・トイズ&モデルミュージアム展	1 内容 英国ロンドンの同ミュージアムに展示されている1800年代から現在までのおもちゃコレクションの中から、逸品・珍品の数々を展示します。 2 期間 9月27日まで
	②遊具デザインコンクール優秀作品展	1 内容 全国に向けて募集を行った「夢のある遊具デザインコンクール」の優秀作品数点を製作して館内に展示します。 2 期間 9月27日まで
	③世界の子供達写真展	1 内容 世界各国の子供達の表情を映し出した写真の展示や、現地で取材したカメラマンによる講演会も(9月6日)開催します。 2 期間 9月27日まで
子どもと人形の世界	あやつり人形展	1 内容 プレイホールまわりの展示スペースに、マリオネットやギニョール等を展示し、楽しい人形劇も上映します。 2 期間 9月27日まで
子どもと昆虫の世界	①昆虫のロボット展3D立体映像	1 内容 昆虫たちの細かな動き、ミクロの世界を立体で撮影し、客席の子ども達に届ける3D立体映像「花と昆虫」を上映します。 2 期間 8月19日まで
	②世界の昆虫展(昆虫の世界へ招待)	1 内容 世界の昆虫の分布、生態など総括的な情報を標本、生体、イラスト、写真で解説して紹介します。 2 期間 8月19日まで
子どもとメディアの世界	①パソコンと映像装置でビックに遊ぶ	1 内容 プレイホール(子ども劇場)の大型映像装置と各種パソコンソフトを組み合わせて大勢の子ども達が一緒に楽しめる遊びを提供します。 2 期間 8月22日から8月30日まで
	②パソコンワークショップ	1 内容 絵づくり、音づくり、ゲームづくりなどのパソコンソフトを用いて、映像と情報処理を一体としたパソコン体験の場を提供します。 2 期間 8月19日から8月31日まで
	③ボトルシップワークショップ	1 内容 昔、船乗りが長い航海の間に作ったといわれるボトルシップの製作過程の不思議と美しい作品の数々を工房において展示します。 2 期間 8月21日から9月15日まで
子どもと絵本の世界	①92秀作絵本原画展	1 内容 全国学校図書館協議会が選定した「日本の絵本賞」、「よい絵本」の入賞作品の中から、特にすぐれた作品の原画や絵本を展示します。 2 期間 9月2日から9月15日まで
	②手づくり絵本コンテスト入賞作品展	1 内容 ワークショップホールにおいて、全国から募集した手づくり絵本コンテストの入賞作品を集め、子ども達に提供します。 2 期間 9月2日から9月15日まで
	③手づくり絵本ワークショップ	1 内容 クラフトコーナーにおいて、子ども達やその保護者を対象に絵本づくりのワークショップを行います。 2 期間 9月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日)、15日(火)
子どもとアニメの世界	①アニメのできるまで	1 内容 TVで放映されたアニメの名場面集や動画のTV作品、「アニメのできるまで」のパネルなどを展示します。 2 期間 8月16日まで
	②漫画ミニ図書館	1 内容 少年ジャンプやコロコロコミック、マーガレットなどの雑誌今年半期分を集め、子どもに提供します。 2 期間 8月16日まで
	③藤子不二雄△の世界	1 内容 ワークショップホールにおいて、本県出身の著名な漫画家である藤子不二雄△氏の作品などを展示します。 2 期間 8月18日まで

子どもジャンボフェスティバル開催

子どもみらい館では、九月二十七日(日)まで、子どもジャンボフェスティバルを開催しています。国内及び諸外国のおもちゃや絵本の展示をはじめとして、人形劇の公演や世界の昆虫展など、楽しいイベントが盛りだくさんです。ご家族揃って参加してみませんか。

2F クッキングルーム

みんなの自由なアイデアによるパーティーができます。またお父さんといっしょの料理教室や、海外の料理を作る会も行います。

Rf 屋上遊具

楽しく遊べる遊具がたくさんあり、また、屋上からの景色をながめながらくつろげます。



2F ギャラリー

世界各国の人形を集めたドルハウスや、日本の玩具デザイナーの作品のコレクションなどがあり、ちょっとした「おもちゃの美術館」になります。

道路課

毎年8月は「道路をまもる月間」です。富山県の道路整備状況は全国的に見ても非常に高い水準にありますが、時代の移り変わりとともに、道の果たす役割もどんどん多様化してきています。遠く離れた街と街をより速く結ぶ道や心にゆとりを与える道など、多様化するニーズに対応し、道路課ではさまざまな視点からの道づくりに取り組んでいます。



竹島 忠士 道路課長

全県一都市社会のネットワークづくり

道はいつの時代にも私たちの暮らしの中で重要な役割を果たしてきました。あまりに身近な存在であるために、その重要性が見過ごされがちではないでしょうか。

運転免許を取得して間もないということもあって、以前にも増して道路が身近なものに感じられてきた私にとって、今回の道路課はとても興味深いレポーター・恒川 美香（'92年ミス牛岳白雪姫）



▶立山連峰を背景に伸びる北陸自動車道

県道二七九路線、市町村道二一、六三八路線が接続しており、道路課ではこの有機的なネットワークを生かして、さらに道路や橋梁の改良・新設を進め、全県一都市化を実現するための県内三十分交通圏の確立をめざしているそうです。

「より速く、より豊かに」

今回の取材で私はさまざまな道づくりの事業があることを知ることができましたが、なかでも興味をひかれたのは高速道路の整備計画とゆとりというおおいのある道づくりの事業です。

富山県では東西を横断する北陸自動車道が県内外を結ぶ大動脈として走っていますが、現在小矢部市を中心に愛知県、石川県とを南北に結ぶ東海北陸自動車道と能越自動車道の整備が計画されています。



▲富山小矢部線 古沢―黒河バイパス

この春に供用開始、能越自動車道の小矢部・高岡間が重点区間として建設が進められています。



▲浜黒崎田中線バイパス

また、歴史、文化、地域性などをキーワードに新しい観点でとらえたいさまざまな道づくりも進められています。緑あふれる道、歴史性を再現した道、電線、電柱を地下に撤去し、すっきりとした美しい街並みにするキャ



プ事業、ロマンチックな気分になさしてくれる橋のライトアップなど、機能優先ばかりではなく、こうしたゆとりというおおいのある富山らしい道がもっと増えてほしいと思います。

「富山の道B-I-G作戦」

富山県では七月に開幕したエキスポとやま博をはじめ、今後も平成八年度の国民文化祭、二〇〇〇年国体など全国規模のイベントがたくさん予定されています。このため、道路課では富山の道をきれいに(beariful)、個性的に(individual)、緑豊かに(green)するため、それぞれの頭文字を合わせた「B-I-G」をスローガンに「富山の道B-I-G作戦」を展開しているそうです。

実際にどのような事業が行われているのでしょうか。私は富山市周辺を案内してもらいました。まずはじめに訪れたのはアルペンスタジアムに沿って延びる県東部の浜黒崎田中線のバイパスです。国道四一五号と富山環状線をつなぐ役割を果たすもので、スタジアムの白い外壁と調和した透水性の舗装や両側の緑樹帯は、スポーツ観戦などで球場へ向かう気分を大いに盛り上げてくれそうです。

取材することができました。

「三十分交通圏の確立をめざして」

一口に道路といってもその種類や機能にはさまざまなものがあるのをご存知だと思います。遠く離れた街と街を短時間で結び、人と文化の交流を活発にしたり、産業・生活物資をより速く、遠くへ正確に運ぶ高速道路、県内をくまなくネットワークする幹線となる一般国道や主要地方道、自然の魅力を満喫させてくれる観光道路、行き交う人たちに安らぎを与え、街の新しい表情を創りだす緑あふれる道やモールなどの歩行者道路、などなど。

現在富山県の道路網は、高速道路の北陸自動車道と8号線、41号線をはじめとする一般国道を基幹に、



催にあわせ完成した富山小矢部線の古沢―黒河バイパスと新湊平岡線です。古沢―黒河バイパスはエキスポ会場へ通じる道路で、富山のイメージアップにもつながる素晴らしい道路となりました。また、新湊平岡線は昭和五十七年から十一年もの歳月をかけて完成したもので、途中のJ R北陸線とは長さ二〇〇mの高架橋で立体交差になっており、歩道には往時の射水郷のイメージを表すため、トネリコが植樹されています。両線とも、博覧会後も生活・観光道路としての幅広い活用が期待されます。



▲あふれる緑、せせらぎの音。街の新しい表情を創りだす新しい道(県道沖水福岡線)

ところでみなさんは現在の道路建設を支えている財源のひとつとして、道路特定財源というのがあるのをご存知でしたでしょうか？これは、道路を直接利用する人たちが道路整備の費用を負担する制度で、私たちがガソリンや車を購入した時や車検にかかる費用の中に含まれているものの一つです。道は私たち一人ひとりにとって身近な財産でもあるのです。

道路はともすれば単に人や物を運ぶ役割しか与えられていない印象がありますが、人間と同じように道路にもさまざまな性格や表情があることが今回の取材で改めて実感できました。身近な存在であればこそ、これからはより一層愛着をもって接し、親しくつきあえるようにしたいと思いました。

ようこそ 秋篠宮同妃両殿下



両殿下をお迎えして、中沖知事、四世代家族がテープカットを行い、開幕を祝いました



自然博物館センター
ねいの里で、県の獣ニ
ホンカモシカについて
の説明をお受けになる
両殿下



富山県立ふるさと養護学校では、
児童たちにやさしく励ましのお声を
かけられました

第一回ジャパンエキスポ富山'92 開会式にご臨席

秋篠宮同妃両殿下は、第一回ジャパンエキスポ富山'92開会式へのご臨席にあわせ、七月九日から十一日までの三日間、県内各地をご視察になり、県民とのふれあいを深められました。

九日午前富山空港にお着きになった両殿下は、中沖知事や八倉巻県議会議長らの出迎えを受けられた後、黒部市の吉田工業黒部事業所や魚津市の魚津埋没林博物館、魚津水族館をご視察されました。

十日は第一回ジャパンエキスポ富山'92の開会式でお言葉を述べられ、博覧会場や隣接する富山県こどもみらい館をご視察されました。両殿下はさらに平村の村上家などを訪問され、麦屋節や獅子舞による歓迎を受けられた後、秋篠宮殿下が学習院高等科在学中にお泊まりになって以来九年ぶりという思い出深い相倉の民宿にお泊まりになりました。

十一日は井波町の八日町通り、婦中町の自然博物館ねいの里をご視察になり、最後のご視察

先である富山県立ふるさと養護学校では児童とともにゲームを楽しみました。

富山ご視察のご感想について両殿下は、「第一回ジャパンエキスポ'92が多くの人達の来場を得て、また、天候にも恵まれ盛大に幕を開けたことを喜ばしく思います。また県民の暖かい歓迎に感謝いたします」と述べられました。また秋篠宮殿下は、「緑豊かな相倉を九年ぶりに訪れ、郷土芸能を二人で楽しみ心のなごみを覚えまして」と、秋篠宮妃殿下は、「今回、富山県は初めて訪れましたが、以前より殿下からいろいろおうかがいしていただきました富山県の素晴らしさを感じる旅となりました」とそれぞれご感想を述べられました。

ご滞在中の三日間、各ご視察先での県民の熱烈な歓迎に、終始親しみあふれる笑顔でおこたえになられた両殿下は、県内各地にさわやかな余韻を残され、十一日夕方、空路富山をあとにされました。



水槽に保存してある特別天然記念物の樹根をご覧になりました(魚津埋没林博物館)



両殿下のご視察先の沿道は、歓迎の人波であふれました(魚津埋没林博物館)



魚津水族館にご到着



魚津水族館では、職員も把握していなかったナマズの正式学名を、秋篠宮殿下が即座にお答えになるという一幕もありました



ホテルの周辺を埋めつくした歓迎の人波に笑顔でこたえられました



富山空港にお着きになった両殿下



電気自動車にご乗車(吉田工業)



オートメーション化されたファスナー製造工程を熱心にご覧になる両殿下

第1日
7月9日(木)

秋篠宮邸



東京国際空港



富山空港



前沢ガーデンハウス



吉田工業(株)
黒部事業所



魚津埋没林博物館



魚津水族館



名鉄トヤマホテル



歓迎の人垣の中、屋外展示場をご覧になりました



こどもみらい館で、児童の創作ダンスをご覧になる両殿下



麦屋節をご覧になる両殿下
(平村・白山宮前)



村民による歓迎の獅子舞をご覧になり、親しくお声をかけられました(平村・相倉)

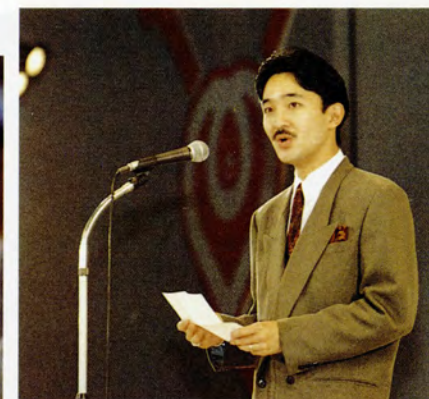


開会式にご臨席の両殿下

「夢サイエンス ロボットピア」では、器用に動くロボットをご覧になりました



とやまワンダーランドでは、富山の自然を体験できるライドにこ乗車になりました



開会式でお言葉を述べられる秋篠宮殿下



原谷名誉会長の開会宣言



「これからの博覧会のモデルになるような独創的で楽しい博覧会をめざす」と中沖知事が挨拶



「JETタワーでは、三六〇度のパノラマを楽しまれ、お二人で記念写真もお撮りになる一幕も



八倉巻議会議長らが会場施設始動ボタンをスイッチオン



四世代家族の柳野さんにきさくにお声をかけられる秋篠宮妃殿下



テープカットの後、「であい橋」で、県民の歓声におこたえになる両殿下

第2日
7月10日(金)

名鉄トヤマホテル



第1回
ジャパンエキスポ
富山'92
(エキスポとやま)
会場



富山県
こどもみらい館



村上家



民宿おおはえ

秋篠宮殿下 お言葉



このたび、ジャパンエキスポ92が、こゝ富山県小杉町の県民公園太閤山ランドで開催されるにあたり、本日お集りの多くの皆さんにお会いできましたことを大変嬉しく思います。

博覧会は、人間の努力と英知を積み重ねる契機となり、産業の振興、文化の向上など地域の発展とイメージアップに大きく貢献することが期待されております。

折しも日本では、暮らしの中で、環境保護や健康などの「自然と生活」のさまざまな見通しを通して、「豊かなライフスタイル」や「ゆとりと生きがい」などのように、新しい時代における文化の創造や、暮らしやすい地域づくりが求められております。

その意味で、人間の心と体、社会と人間、自然と人間など新しい時代の生き方や地域のあり方を広く提唱するこのエキスポとやま博が、「いのちとくらしの博覧会」として、また全国モデルとなり、独創的で個性にあふれ、幸せに満ちた新しい時代にふさわしい、素晴らしい博覧会となるよう期待しております。

第3日
7月11日(土)

民宿 おおはえ



井波町八日町通り



いこいの村 富山



自然博物館 ねいの里



富山県立
ふるさと養護学校



富 山 空 港



東京国際空港



秋 篠 宮 邸

あいにくの小雨がぱらつく中、八日町通りの町並みを散策されました



日展作家 前川正治さんの木彫の実演をご覧になった後、秋篠宮殿下はノミをお持ちになり木彫を体験なさいました



鳥獣保護センターで傷をいやしたオオルリとトビが元気に大空をばたいていく様子をご覧になる両殿下



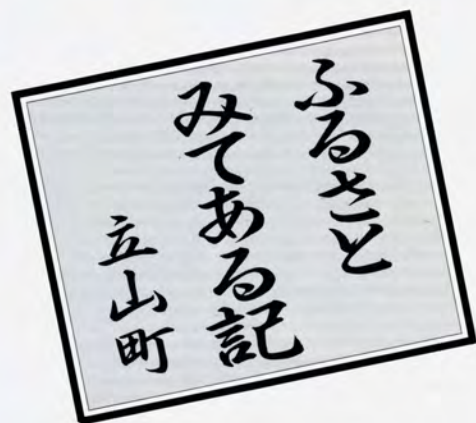
児童たちからの花束の贈呈に対して、笑顔でおこたえになりました(県立ふるさと養護学校)



児童たちと交って卓球バレーを楽しみました



富山空港展望デッキで、立山連峰をご覧になる両殿下



▲折りたたみ式の椅子とテーブルのセットがよく売れている。

木のぬくもりと香りが感じられます。

モックよしみね

小高い丘の上にある吉峰森林公園には、いくつものログハウスが立っている。ふと耳をすますと、その中の一つから木を切る音が聞こえてくる。そこが立山町木工センター「モックよしみね」だ。

「全くの素人だったので、はじめは何を作ったのやら分かりませんでしたね」と語るのは管理人の中田重信さん。以前はブルドーザーなど重機械の運転手だったそう。三年前からここですべての工夫を凝らしたテーブル、椅子、本立て、オモチャなどの木製品を作っている。

「ここで作っている製品の材料の大部分が製材の



▲モックよしみね 中田重信さん



山中でひっそりと昇る紫の煙

炭焼き 平野正信さん

「古来から伝わる炭の焼き方を残していきたいんです」と語るのは、黒炭を焼いている平野正信さん。平野さんは、以前に炭を焼いていた人から指導を受けて、昨年の春から山の雑木を利用した炭焼きに取り組んでいるが、このことは、十年以上前から計画していたという。「まだまだ経験不足なので、失敗して炭ではなくて灰ができてしまうこともありま



▲平野正信さん

す」炭は、ナラの木を一週間ほど焼き続け、十日間ほど冷ますと出来上がる。また、炭焼きの煙が冷えて木酢液という液体ができる。これを、無農薬農業に取り組んでいる近隣の農家の方々に分けているそう。木

酢液には、土を活性化させる効果があるという。「電気代と炭代だけだいたいいます」いろいろのある炭焼き小屋は、利用したい人達に貸し出しているそう。また、山の幸を食べたい人には、小屋の近くの畑で作っている山菜などを提供してくれる。「山の資源を少しでも有効活用することが重要なことです」と語る平野さん。



▲いろいろをかこんで地元の人と語り合う



▲4年で50〜60センチになったナマズ

「ナマズの養殖のやり方を知っている人はいなかったの、試行錯誤の連続でした」と語るのは、十年前からナマズの養殖に取り組んでいる塚田修一さん。養殖しているのは、アメリカのミシシッピ川原産のチャネルキャットフィッシュというナマズ。生まれてから四年ほどで、五十センチから六十センチに成長する。

「ナマズが住みやすい環境を保つのが大変です」このナマズは水の状態の変化に非常に敏感で、温度が低くなったり酸素の量が減ったりするとすぐに死

んでしまうからだ。ふ化した直後は約七万匹いるナマズも、最初の冬で十分の一くらいになり、最終的には、三千匹くらいになってしまうという。「最初は何か変なものが出てきたぞという感じがしたね」今年はいじめて、アルビノと言われるナマズが生まれたそう。これは突然変異で薄くピンクがかかった透明な体をしている。塚田さんは、これを観賞用として大切に育てるそう。また現在、新しい魚の養殖も考えているという塚田さん。どんな変わった魚に挑戦するのか楽しみである。



▲黒炭は平野さんの苦心作

「最初は四十匹しかふ化しませんでした。」

ナマズ養殖 塚田修一さん

コイやマスなどの養殖はよく聞かれるが、ナマズの養殖というのはあまり聞いたことがない。これをやっている方がいるということで、訪ねてみた。



▲塚田修一さん



立山町の概要

人口 二七、二二一人 六月一日現在、
面積 三〇七・三二km² 県人口統計調査より

立山連峰をはじめ落差日本一の称名滝や黒部ダムなど、豊かな水資源と美しい自然が堪能できる立山黒部アルペンルートをもつ。昨年オープンした立山博物館では、立山の自然や歴史、文化などを見ることが出来る。

- 6月11日 北陸新幹線建設促進富山県民協議会総会
富山県北陸新幹線対策連絡協議会総会
6月12日 消費者スクール開校式
本会議



- 6月13日 ターミナルケアフォーラム
6月19日 ソウル便開設決定記念チャーター便出発式
6月25日 とやまトレードフェア'92開催(～28日)
6月26日 第3回ゆとり推進富山県民会議
6月27日 県民スポーツ大学校開催(～28日)
7月1日 第42回社会を明るくする運動街頭宣伝
J E T メイト結団式
7月2日 とやまワンダーランド発足の集い
小境海岸C C Z「海辺のふれあいゾーン」開園式
7月3日 「近代日本画の軌跡」展(～8月2日)
7月4日 エキスポとやま博総合完成式



- J E T タワー、とやまワンダーランドテープ
カット式
エキスポとやま博総合結団式
7月5日 おさかなセンター開所式
海王丸パーク・日本海交流センター竣工式
7月7日 富山県こどもみらい館開館式典



- 7月8日 サンタ・マリア号寄港(～13日)歓迎式
7月9日 秋篠宮同妃両殿下ご来県(～11日)
7月10日 エキスポとやま博開会式



平成4年 8月街頭献血日程

日	曜	場 所	時 間
3	木	井波町保健センター	10:00～15:30
17	木	入善町商工会館前	9:30～16:00
18	金	小矢部市役所前	10:00～15:30
19	土	富山西武デパート前	10:00～16:00
20	日	富山西武デパート前	10:00～16:00
21	月	城端町役場前	10:00～15:30
26	土	魚津市「サンプラザ」ショッピングセンター前	10:00～15:30
27	日	高岡市氷見伏木信用金庫伏木支店前	10:00～15:30

◎富山県赤十字血液センターでは、毎土曜日の午後とも開所し(祝祭日除く)、献血を受け付けています。
なお、血液センターでは5月25日から富山市飯野26-1に移転新築し業務を行っています。〈TEL (0764) 51-5555〉

健康スポーツドームがオープンしました。

健康スポーツドーム(岩瀬スポーツ公園内)は、砂入り人工芝の床に巨大な傘を広げた様な形で、雨や雪などの天候に左右されず、各種の屋外スポーツをはじめとした多目的な利用ができます。内部はテニスコート2面分の広さがあり、いろんなスポーツに、どなたでも気軽にご利用できます。なお、詳しくは公園管理センター(☎0764・38・4880)まで。



「障害者の日」啓発用標語・募集

障害者への理解を深め、障害者の社会への「完全参加と平等」の理念の浸透を図るため、啓発用標語を募集します。
〈応募作品〉官製ハガキ一枚に一標語とし、氏名、年齢、性別、職業又は学校、学年、住所、電話番号を書いて郵送ください。
学校等の団体応募の場合、一覧表で応募ください。
〈応募締切〉9月14日(月)当日消印有効
〈問合せ及び応募先〉〒930 富山市新総曲輪1の7 県庁障害福祉課 ☎0764・44・3212 まで

平成4年度 「心の輪を広げる体験作文」の募集について

学校や職場、地域において、障害を持つ人と持たない人相互の心のふれあい体験を通じて、あなたが学んだことや感じたことを作文にしてお寄せください。
〈応募資格〉小学生以上であればどなたでも応募できます。
〈応募作品〉四百字詰原稿用紙に、小学生は2～4枚程度、高校生、一般は5～8枚程度とします。
別紙に、タイトル、氏名、年齢、性別、職業又は学校、学年、住所、電話番号を書いて応募作文に添付してください。
〈応募締切〉9月9日(水)当日消印有効
〈問合せ及び応募先〉〒930 富山市新総曲輪1の7 県庁障害福祉課 ☎0764・44・3212 まで

「新有権者の集い」の参加者募集

富山県選挙管理委員会では、新有権者の方々の自覚と選挙意識の向上を計るため、次のとおり「新有権者の集い」を開催いたします。
選挙について関心及び疑問等をお持ちの方はふるってご参加下さい。

1 対象 新たに選挙権を得た方及び選挙に関心をお持ちの方で19才から25才までの方
2 日時 平成4年9月5日(土)・6日(日)
3 場所 富山県有峰青少年の家
お問合せ・参加申込等は、お住まいの市町村の選挙管理委員会まで。

表2 エッセイ／豊泉尚美
P1 ヒト／山根真由美
P2 クローズアップ

① 社会を明るくする運動

県中学生生活体験発表大会

② ソウル定期便就航記念フライト

③ 海王丸パークオープン

④ 全国知事会議

特集／富山県こどもみらい館

県庁探訪／道路課

秋篠宮同妃両殿下ご来県

ふるさとみである記／立山町

県からのお知らせ

● 秋篠宮同妃両殿下をお迎えして、エキスポとやま博が華々しく開幕しました。

好天にも恵まれ、オープン初日は約三万人の入場があり、会場は終日にぎわいました。



県政については

県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎(0764)31-4111(代)
31-3131(県民相談電話)
高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎(0766)21-9411(代)
魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎(0765)24-5311(代)
砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎(0763)33-5151(代)

物価ダイヤル

物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。
☎(0120)16-7400(県庁県民生活課内)

消費生活については

消費生活センター
富山市安住町7-18
安住町第一生命ビル内
(一般相談は)
☎(0764)32-9233
(金融相談は)
☎(0764)33-3252
消費生活センター高岡支所
高岡市本丸町7-1
本丸会館内
☎(0766)25-2777

交通事故については

富山県交通事故相談所東別館1階
☎(0764)31-4111内4400
相談110番
家庭問題・悪質商法・寛
せい刑など、どんな相談
にも応じます。
☎(0764)42-0110
シルバー110番
高齢者や家族の心配ごと、
悩みごとに富山県高齢者
総合相談センター
富山市舟橋南町5-14
社会福祉会館内
☎(0764)41-4110

県からのホットニュース 見て、聞いて、ご意見をお寄せください。

テレビ広報

● チューリップテレビ 毎週土曜日AM9:30~9:45
「志の輔のふるさとトーク」
● 富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30
「112万人のひろば〜クイズ/フォーカス・イン」
北日本放送 毎週日曜日AM11:00~11:30
「ごんには富山県です」
8/2 楽しさいっぱいエキスポとやま博
8/9 魅力いっぱいエキスポとやま博
8/16 オール富山エキスポをめざして
8/23 コロネットの熱い夏
8/30 全国中学校選抜体育大会開催

ラジオ広報

● FMとやま
「ふれあいホットライン」
県内各地からホットな話題をク
リアなサウンドでおとどけしま
す。
毎週月〜金曜日 AM9:40~9:45

新聞広報

● 北日本、富山、読売、北陸中日、
朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」

編集後記

★七月五日にオープンした海王丸
パークで、久々に総帆展帆した海
王丸を見ました。涼しい潮風と澄
みきった青空に囲まれて、化粧直
しを終えた真っ白な船体が、気持
ちよさそうに日光浴を楽しんでい
るのに見えました。(T)

♥ ナマズの産卵の時期になると、
塚田さんはナマズの顔を見て、似
合いの夫婦を決めてやるそうだが、
性格が合わないといすぐに喧嘩別れ
するという。私は「大事な顔は顔
ではなく心」ということを変なと
ころで実感させられた。(A)

◆ 口から心臓が飛び出すかと思っ
た初フライトの悪夢もなんのその、
飛行機は今もって私の心をうきう
き、わくわく、ミスターにしてく
れます。韓国へのチャーター使出
発で華やかな雰囲気にも包まれた富
山空港。トンボ返りでもないから
乗ってみたい……見送りを
終えたとほと帰ってきた私です。
そう、新婚旅行は韓国だったちゃ
ん？(M)



今話題の魚

夏バテにスタミナ

ねばりの秘密。

石麻呂爾 吾物申 夏瘦爾

吉跡云物曾 武奈伎取食

(石麻呂に われ物申す 夏やせに
よしという物ぞ むなぎとりめせ)

万葉集巻十六にある大伴家持の歌で、
夏ばてにウナギを食べてスタミナを、と
いうのである。

ここでは、ウナギは武奈伎とあるが、
牟奈岐(本草和名・無奈木(和名抄)・棟
木(日本釈名)・胸黄(大言海)とも書かれ、
古名は「むなぎ」だったらしい。

その体形が棟木に似、その胸部が黄色
などの特徴がでていて、成程と思う。

魚捕りの上手な鵜でさえ、ぬるぬると
長いので難儀するから「鵜難儀」とはお
もしろい。

でも、長(なが) ↓うなが ↓うな
ぎ と転じた、というのが本当らしい。

天平の頃の鰻料理は、白焼きうなぎに
わさび醤油? さんしょうを添えただろ
うか……「蒲焼き」は江戸中期からと言
われており、「鰻井」は更におくれて文化
年間からだという。

うなぎは土泥より生まれる、とも

また

山芋変じてうなぎになる——とも
伝えられてきた。うなぎが産卵のため深

海へいくなど夢にも思わず、昼は泥中に

いて夜動く夜行性(養魚場では幼魚時代に

「昼向きに特訓」する)であり、卵が見

つかないのに鰻がふえるので、そうと

しか考えられなかったのであらう。

ウナギは、川・沼に五年から十年住み

成長して産卵の為、海へ降りる。(日本の

うなぎの分布南限は台湾沖辺で、それ以

南にはない)

淡水と海水とでは、環境がちがう。

たいていの魚が川・海の両水域で生活

できないのは、浸透圧の差があるからで

あり、この差を防ぐはたらきをするのが

ぬるぬるである。

この「ぬめり」は、多糖類の「ムチン」

で、うなぎにとっては身を守り、鰻を食

した人にはその胃壁を守り、食べた蛋白

質の消化を助ける。ムチンはうなぎやど

じょう、そして山芋や納豆にも多い。

さらに鰻には、体に抵抗力をつけるビ

タミンA・疲労回復に効果のあるB・代

謝をよくするヨウ素も多い。脳の働きを

活発にする「トコヘキサ塩酸」も含んで

いる。

夏ばて予防のスタミナ食品、「鰻の蒲焼



Leptocephalus 型幼魚

続いている未来に私たちがいるように
忘れないでいよう。



9月12日土曜日。学校週5日制がいよいよ始まります。
これは子供たちだけのお話ではありません。先生や、お母
さんはもちろん、お父さんや、お隣りのお姉さん、お兄さ
ん、近所のおじさん、おばさん、おじいちゃん、おばあち
ゃん全員に関わるお話です。ですから当然、お店や会社で
働く人たちにも関係してきます。
たった一日のことかもしれませんが、けれど、とても意味
のある一日なのです。だってそこにはたくさんの可能性が
含まれているのですから。子供たちの未来、大人たちの未
来、よりよい社会に私たちが暮らせるよう、長い目で見て
いくことは、とても意義のあることなのです。その第一日
目を成功させ、つなげていくために、それぞれの立場から、
みんなでこの土曜日に参加していこうではありませんか。

9月12日土曜日

私たち一人一人が参加する生涯学習の
コミュニケーションメモリアルです。



FIRST JAPAN EXPOSITION IN TOYAMA '92
第1回ジャパンエキスポ富山'92

会期／9月27日(日)まで 会場／県民公園太閤山ランド

好評
開催中!!